

レジメン名

CBDCA(Adj)

出典 J Clin Oncol. 2011;29:957-62.(II)
Oliver RT, Mead GM, Rustin GJ, et al.

実施部署区分

☒入院 ☐外来 ☐処置

対象疾患

精巣癌
☐進行・再発
☒補助療法(術前 ☒術後)
☐
☐
原則PS0-1を対象とする

投与減量の基準

その他			

投与中止の基準

WBC	3000/mm ³ 未満	PLT	7.5万/mm ³ 未満
ANC	1500/mm ³ 未満	T-bil	1.8mg/dL以上
AST,ALT	120IU/L以上		
その他			

出典には中止基準設けられていないため、Grade2以上の有害事象である上記の値で登録とした。

1クール期間

21日

(次のクールまでの標準期間)

総クール数

2クール

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)
カルボプラチン	AUC7(GFR+25) [※] 最大1050mg	5%TZ250mL [※]	60-90分	d1
※カルボプラチンの投与量計算に用いるGFRはCockcroft-GaultとeGFR×BSA/(1.73×0.715)のうち低い値を採用。最大投与量は、カルボプラチンの推奨上限量である、GFR 125 mL/minとして設定。 安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。				

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)
day1) ①ハロ/セトロン0.75mgハッグ + デキサート4.95mg (30min) ②CBDCA + 5%糖液250mL (60-90min) ③生食50mL (フラッシュ用) <内服> day1) アプレピタントカプセル 125mg day2-3) アプレピタントカプセル 80mg